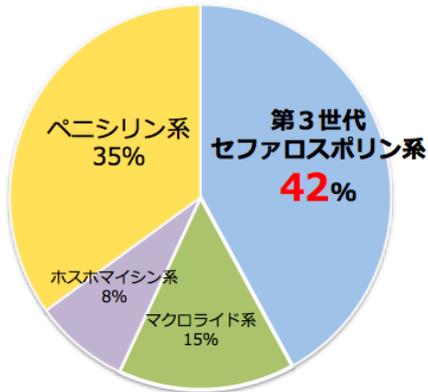


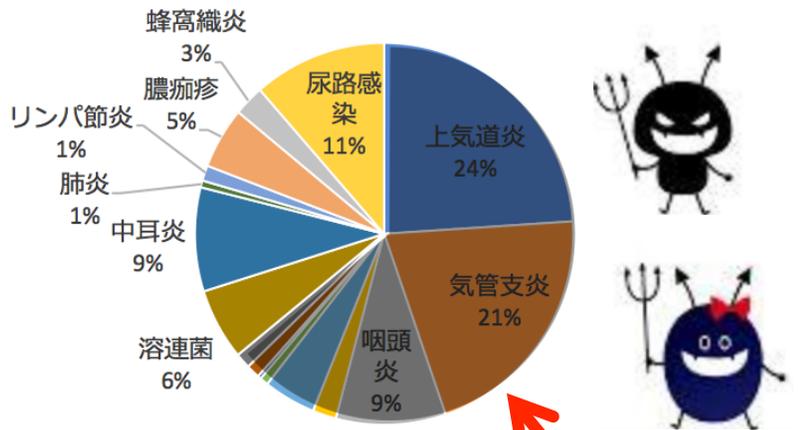
当センターでは薬剤耐性菌(AMR)対策として、**抗菌薬処方モニタリング**を行っています！！

2017年10月～2018年9月
病名・処方抗菌薬について
カルテデータ抽出&レビュー

★処方抗菌薬内訳



★メイアクト®処方の内訳

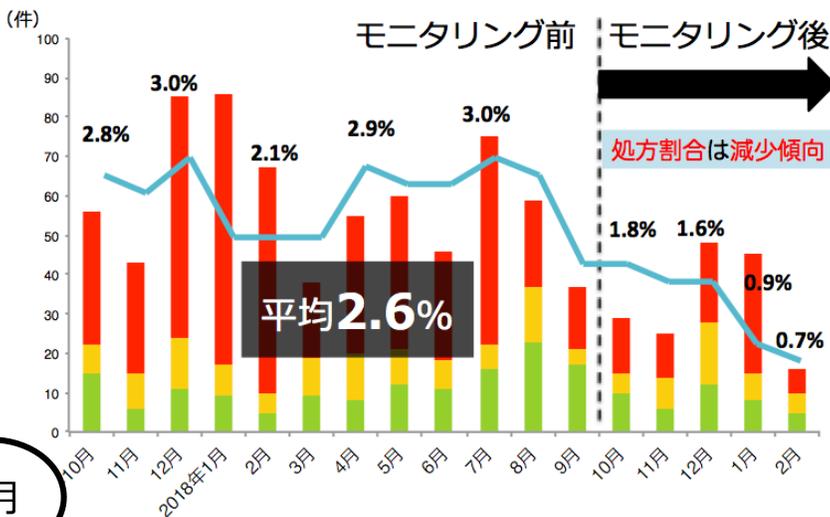


抗菌薬処方の内訳NO.1はメイアクト®であり、**メイアクト®処方の過半数が不必要な処方**であることがわかりました。そこで、当センターでは、まずは**メイアクト®の不必要処方を削減していくのを目標**として掲げ、月1回ニュースレターでその推移を報告させていただいています。

不必要処方**65%**!!

メイアクト®の**不必要**処方は減少傾向です！

メイアクト®：■○処方 ■△処方 ■■不必要処方 —対受診患者処方割合



2月

不必要 38%

- 急性上気道炎*
- 急性気管支炎
- インフルエンザ
- 耳下腺炎
- 胃腸炎

△ 31%

- 溶連菌
- 急性肺炎
- 急性中耳炎
- 副鼻腔炎

○ 31%

- リンパ節炎
- 膿痂疹
- 蜂窩織炎
- 尿路系

メイアクト®処方について

【不必要処方】

ウイルス感染がほとんどであり、**抗菌薬は必要ない**。また、ウイルス感染症の経過中に、細菌感染症合併を予防する抗菌薬投与は複数の無作為化比較試験で効果がないことが示されている。

【△処方】

いずれも**第一選択薬はアモキシシリン**であり、マイコプラズマ肺炎を疑う場合は、クラリスロマイシンを検討する。

HAPPY Trial research team

ご一読いただき、誠にありがとうございます。現在、薬剤耐性菌は世界的問題となっています。未来のこども達に抗菌薬を残すべく、兵庫県でも小児科医が主導となってAMR対策をすすめていくことが大切です。そこで、当センターでは月1回AMR対策に関するニュースレターをお届けすることとしました。また、本事業は厚労省管轄の研究班として**一次医療施設での処方の実態調査**、そして**実態を踏まえた適正使用の推進**について検討しております。抗菌薬の適正使用に向けた取り組みにご協力をお願い致します。

★兵庫県立こども病院 岡野由美 笠井正志
★神戸こども初期急病センター 木村誠 石橋和人 石田明人

*急性上気道炎：上気道炎、咽頭炎、感冒、扁桃炎を含む